

立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省 共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」
2016 年度 共同研究成果報告書〔研究費配分型〕

2017 年 4 月 28 日 提出

1. 研究課題名	
「洛中洛外図屏風」WEB プラットフォームの構築 (英文標記: Developing a WebGIS-based Application for Comparative Study of Folding Screens of Rakuchu rakugai-zu [Scenes in and around Kyoto])	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
奥窪 宏太 (おくくぼ こうた)	凸版印刷株式会社 文化事業推進本部 主任
3. 研究分担者 (合計: 名)	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
矢野桂司(やの けいじ)	立命館大学文学部教授
川嶋将生(かわしま まさお)	立命館大学特別招聘教授
山路正憲(やまじ まさのり)	立命館大学研究員
福島幸宏(ふくしま ゆきひろ)	京都府立図書館
西山剛(にしやま つよし)	京都府京都文化博物館
佐伯敬太(さえき けいた)	凸版印刷株式会社文化事業推進本部 部長
加茂竜一(かも りゅういち)	凸版印刷株式会社文化事業推進本部 部長
中島基道(なかじま もとみち)	凸版印刷株式会社 文化事業推進本部 文化事業推進本部文化事業推進部 課長
内山悠一(うちやま ゆういち)	凸版印刷株式会社 文化事業推進本部 文化事業推進部 主任

4. 研究課題の概要(300 字程度) (申請書から変更がある場合は、変更点が分かるように明記してください)
<p>近年、「洛中洛外図屏風」の高精細なデジタル画像が取得され Web で公開されることにより、様々な研究分野からの学際的な研究が大きく進展している。そうした展開は、デジタル・ヒューマニティーズの好例といえるが、それをさらに促進するためには、単独の閲覧システムだけでなく、複数の同屏風を比較し、また地図や絵図とも比較可能とする Web システムの構築が必要である。</p> <p>本研究では、GIS ベースのインタフェースを活用することによって、複数の屏風や地図を同時に拡大・縮小、移動させることができるように同期させた Web プラットフォームを提案し、同屏風を活用した研究促進や一般公開も見据えたそのユーザビリティについて検証を行う。</p>

5. 研究成果の概要

文部科学省共同利用・共同研究拠点立命館大学アート・リサーチセンター日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点の 2015 年度共同研究「京都盆地を対象にした文化資源デジタル・コンテンツの利活用と流通を促進するプラットフォーム構築」の成果である洛中洛外図屏風の閲覧システムをベースに、ビューアとして活用していたオープンソースの規約上不可能であった一般公開を実現するために、ビューア及び地図データを更新。さらに閲覧システムの閲覧性・検索性の向上を目的にランドマーク情報を強化した。

また同システムへの洛中洛外図屏風のアーカイブデータ蓄積促進を目的に、当研究の閲覧システムにおける一般公開を可能とする契約を締結の上、重要文化財指定の作品をアーカイブした。

6. 研究業績

<国際会議>

Keiji Yano, Masanori Yamaji, Satoshi Imamura, Masao Kawashima, Kota Okukubo, and Tsuyoshi Nishiyama: WebGIS-based Application for Comparing Folding Screens of Rakuchū rakugai-zu (Scenes in and around Kyoto) with Maps. International Cartographic Association: Commission on Cartographic Heritage into the Digital jointly with the 20th Conference of the Map & Geoinformation Curators Group, 20-22 April 2016, National Library of Latvia, Riga, Latvia

<展示協力>

京都文化博物館:特別展『戦国時代展 -A CENTURY of DREAMS-』2017年2月25日(土) - 2017年4月16日(日)

<関連研究発表>

土田勝, 平松薫, 柏野邦夫, 矢野桂司,

“屏風の高精細マルチバンド画像の収集と画像閲覧システムの構築”, 日本色彩学会研究会大会, pp. 58-61, Nov., 2016 (立命館 ARC 所蔵の職人町風俗図屏風)

ARC Days / BKC オープンキャンパス展示

“高精細マルチバンド画像を用いた屏風複製とデジタルコンテンツの活用”, Aug., 2016 (立命館 ARC 所蔵の職人町風俗図屏風)

NTT コミュニケーション科学基礎研究所オープンハウス 2016

“実物鑑賞では得られない発見を得る～高精細マルチバンド画像撮影による美術品への情報付加～” Jun., 2016 (誓願寺門前図屏風(文博)と職人町風俗図屏風(ARC))